

2008年10月吉日

各位

日本建築学会近畿支部材料施工部会
近畿生コンクリート圧送協同組合

第5回圧送技術研究会開催のご案内

拝啓 秋涼の候、貴職ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から、コンクリート圧送に対するご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、恒例となりましたコンクリート圧送・ポンプ工法に関する研究会も第5回を開催することになりましたので、ご案内申し上げますとともに、是非ともご出席を賜りますようお願い申し上げます。

近年は、コンクリート構造物の仕様やコンクリート用材料も大きく変化してきました。特に、高強度コンクリートや高流動コンクリートの施工性やポンプ圧送性は大きな影響を受けております。また、責任施工の観点から品質管理・安全施工が重要度を増してきています。

そこで、2004年7月に「より良いコンクリート構造物を社会に提供すること」を目的として、コンクリート構造物の建設に携わる関係者が相互理解を深めるために、建設業界をはじめとしてポンプ業界・生コン業界・ポンプメーカー・混和剤メーカーが一堂に会して第1回圧送技術研究会を開催し、ポンプ圧送性を切り口とした問題提起をさせていただきました。第2回研究会では、フィールド実験を実施し、圧送距離30mにおける強度や骨材の種類に伴う圧送負荷の差異を測定しました。また、実施工での圧送高さ50mの高強度・高流動コンクリートの圧送性を検証し、それらの結果を発表しました。第3回研究会では再度フィールド実験を実施し、長距離圧送（300m）におけるコンクリート性能を計測し、ポンプ圧送性の評価手法について検証しました。また、実施工での圧送高さ200mの高強度・高流動コンクリート性状についても検証を行い、それらの結果を発表するとともに、研究成果を基にした「圧送性評価ソフト」を作製しました。第4回研究会では、コンクリート関連業界全てが利用できる「圧送性評価ソフト」の改訂版と、新しいポンプ圧送性の評価にかかる提案を中心として発表を行いました。

そして本年も、第5回圧送技術研究会を11月17日（月）「大阪国際交流センター」にて開催いたします。今回は、前回の「2007年版圧送性評価ソフト」の2008年改訂版と、生コンクリートによるポンプ圧送性評価についての実験・研究報告を中心として行います。

より広範囲な皆様の関心の中で、よりよいコンクリート構造物をめざしている関係各位に参加を呼びかけるものです。品質・技術に熱意ある貴職におかれましては、是非ともご出席を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

開催日時：2008年11月17日（月） 13:00～17:00

開催場所：大阪国際交流センター 2階 さくら東・西

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号

TEL 06-6772-6729 FAX 06-6772-7600

参加費：3,000円 ※資料（基調講演、研究報告、ソフトCDなど）込み

以上

- ※ お問い合わせについては、近畿生コンクリート圧送協同組合 06-6599-5530 まで。
- ※ 会場の用意もごさいますので、お手数ですが出欠の有無を、11月10日（月）までにFAXにてご返送下さい。
- ※ 尚、参加費は資料（基調講演、研究報告、ソフトCDなど）込みで3千円です。お手数ですが、参加費は当日受付でお支払い下さい。領収書はその際発行します。
- ※ また、研究会直後に同センターの別室で懇親会を開催致します。基調講演や研究発表、ソフト説明などに対するご意見やご質問をご気軽にされたり、各方面の方々との交流をはかって頂く場と考えております。今後とも継続的な研究の場を作っていく上でも、是非懇親会ご参加をお願い申し上げます。懇親会の参加費は無料です。

近畿生コンクリート圧送協同組合
FAX. 06-6599-5537

第5回圧送技術研究会「生コンクリートによるポンプ圧送性評価」	
ご欠席	
ご出席	お名前（ ）所属（ ）役職（ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）
貴社（団体）名	
電話番号	FAX番号

同「懇親会」	
ご欠席	
ご出席	お名前（ ）所属（ ）役職（ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）
貴社（団体）名	
電話番号	FAX番号